

# “社会を明るくする運動”

## 福井市推進委員会

再犯防止  
“社会を明るくする運動”  
福井地区保護司会



街頭キャンペーンにおける内閣総理大臣メッセージの伝達状況



### ごあいさつ

“社会を明るくする運動” 福井市推進委員会委員長

福井市長 東村 新一

“社会を明るくする運動”は、犯罪や非行の防止と、あやまちを犯した人たちの更生についての理解を深め、私たちの力で安全・安心な明るい地域社会を築くことを目的とした全国的な運動で、昭和26年に始まり、今年で73回を迎えます。長年にわたり、保護司会をはじめ更生保護活動にご尽力いただいております関係者の方々や、市民の皆様には深く感謝を申し上げます。

さて、刑法犯の認知件数は戦後最少件数となり、この数字は、諸外国と比較しても、治安の良さを示しているものと捉えることができますが、再犯率は4割を超えている状況です。あやまちを犯した人が、孤立することなく、地域社会の一員としての居場所を見つけ再び歩み出すことができるようにすることが、再犯の防止ひいては犯罪から身を守り、安全で安心して暮らせる社会につながります。優しいまなざし、温かな手を差し伸べ寄り添う気持ちが、お互いにかげがえのない一歩となり、誰もが輝ける明るい未来を切り開ききっかけとなります。

この“社会を明るくする運動”は、更生保護とは何かについて知っていただき、関心と理解を寄せていただくよい機会になると考えています。

7月は、強調月間・再発防止啓発月間として、街頭キャンペーンの開催など様々な啓発活動を実施していきます。これらの活動を通して、一人でも多くの皆様に参加していただき、誰一人取り残さない地域共生社会が実現しますことを心から祈念し挨拶いたします。







# “社会を明るくする運動”にあたたかい ご支援とご協力をお願い致します

福井地区保護司会  
会長 山下 幸雄

“社会を明るくする運動”は法務省が主唱し、毎年7月を強調月間・再犯防止啓発月間として全国的に取り組まれる運動ですが、今年で73回目を迎えます。

今回の行動目標は、昨年と同様、「犯罪や非行を防止し、安全で安心して暮らすことのできる明るい地域社会を築くこと」、「犯罪や非行をした人が再び犯罪や非行をしないように、その立ち直りを支えること」の2点ですが、当地区保護司会では、この目標達成に寄与するため、更生保護女性連盟・BBS会・協力雇用主会の皆様のご協力をいただきながら、様々な活動を展開してまいります。

しかしながら、特に過ちから立ち直ろうとする人たちを支えていくためには、当地区保護司会の活動だけではもとより不十分であり、やはり地域の皆様方のご支援とご協力が大きな力となることは言うまでもありません。

昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、接触型の広報活動の一部はやむなく中止としましたが、今年度は、新型コロナウイルス等感染拡大防止対策の万全を期しながら、これまで以上に市民参加型の運動を積極的に展開し、犯罪や非行のない安全で安心な福井の実現に鋭意努めてまいります所存です。

市民の皆様方には、どうかこの運動の主旨をご理解いただき、ご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

## 実施要綱

“社会を明るくする運動”は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築こうとする全国的な運動です。

### 強調月間

7月を“社会を明るくする運動”～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～強調月間・再犯防止啓発月間とします。

### 行動目標

犯罪や非行を防止し、安全で安心して暮らすことができる明るい地域社会を築くこと  
犯罪や非行をした人が再び犯罪や非行をしないように、その立ち直りを支えること

### 重点事項

犯罪や非行をした人を、再び地域社会に受け入れ、望まない孤独や社会的孤立などの生きづらさという課題に我が事として関わるコミュニティの実現に向け、次のことに力を入れて取り組む。

犯罪や非行をした人の立ち直りを支え、再犯を防止することの大切さや、更生保護の活動について、デジタルツールも活用するなどして、広く周知し、理解を深めてもらうための取組

犯罪や非行の防止や、犯罪や非行をした人の立ち直りには様々な協力の方法があることを示し、多くの人に協力者として気軽に参加してもらうための取組

保護司、更生保護女性会会員、BBS会員、協力雇用主等の更生保護ボランティアの活動を支援し、なり手を増やすための取組

民間協力者と地方公共団体と国との連携を強化しつつ、犯罪や非行をした人が、仕事、住居、教育、保健医療、福祉サービスなどに関し必要な支援を受けやすくするためのネットワークをつくる取組

犯罪や非行が起こらないよう、若い人たちの健やかな成長を期する取組

## 刑務所出所者等に対する相談窓口の開設！

社会の一員として立ち直ろうとしているにもかかわらず、  
“生きづらさ”を抱える刑務所出所者等を支援するため、  
本年4月13日、「**地域拠点ネットワーク福井**」が構築されました。

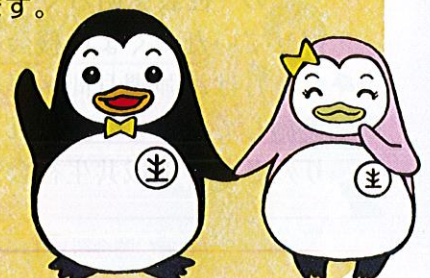
ネットワークに参加する更生保護関係団体と関係機関・団体等がご相談に応じます。  
詳しいことは、「更生保護サポートセンター福井」へお尋ねください。

### 「更生保護サポートセンター福井」

福井市大手3丁目12-20

TEL 30-1011 FAX 30-1044

メール:koseihogossf@oboe.ocn.ne.jp

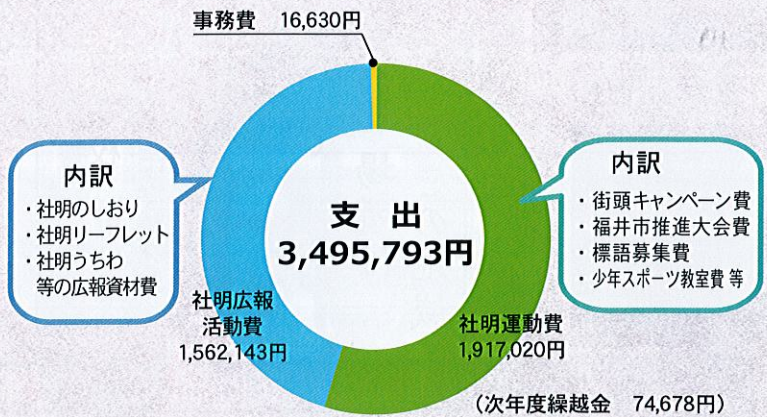
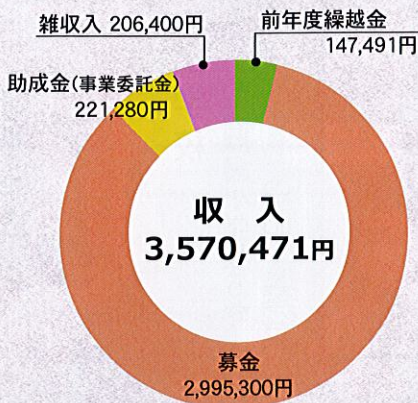




# 社会を明るくする運動 募金

## 令和4年度 募金会計のご報告

福井市民の皆様からの  
善意のご支援、ご協力  
まことにありがとうございました。



学んで! ガチャ! 知ろう!  
更生保護啓発パネル展



福井市推進大会第1部式典風景



少年スポーツ教室に  
おける指導状況



### 協力雇用主



「就労」と「見守り」の  
両方を担う  
犯罪や非行をした人の立  
ち直りには、働くことが大  
変重要です。協力雇用主は  
犯罪や非行をした人の自立  
や社会復帰に協力すること  
を目的として、彼らを雇用  
しようとする事業主です。  
全国に約2万5000事業  
者がいます。

保護司は、犯罪や非行を  
した人の立ち直りを地域で  
支えるボランティアです。  
地域の事情などをよく理解  
し、保護観察官と協働して、  
保護観察を受けている人に  
面接を通じた助言や指導を  
行い、受刑者等が社会復帰  
する環境への働き掛けなど  
も行っていきます。全国に約  
4万7000人います。



### 更生保護施設

更生保護施設は、刑務所  
などを出た後、帰る場所が  
ない人たちに宿泊場所や食  
事を提供し、自立に向けた  
指導や援助を行う民間の施  
設です。自立準備ホームは、  
更生保護施設以外に宿泊場  
所を提供するNPO法人等  
が営む施設です。

更生保護施設は、刑務所  
などを出た後、帰る場所が  
ない人たちに宿泊場所や食  
事を提供し、自立に向けた  
指導や援助を行う民間の施  
設です。自立準備ホームは、  
更生保護施設以外に宿泊場  
所を提供するNPO法人等  
が営む施設です。

### BBS会

若い人の視点で  
立ち直り支援に参加  
様々な問題を抱える少年  
たちと、兄や姉のように身  
近な立場で接することで、  
少年たちの成長を助ける青  
年ボランティアです。全国  
に約4400人います。



ほかにも、農福事業者、  
自助グループなど、  
立ち直り支援の担い手は様々です。  
そして、食育、スポーツ、  
アウトドアだっていい。  
立ち直り支援には、  
多様な支え合いを必要としています。



## 生きづらさに寄り添い 立ち直りを支援する方法は様々です

**理解を深め  
見守る**  
自らの過去と向き合い、  
罪を償って立ち直ろうとし  
ている人たちへの理解を、  
より深く願います。

**寄付で  
応援する**  
立ち直り応援基金は、  
一口1000円からインタ  
ーネットで誰でも気軽に寄  
付をすることが出来る仕組  
みです。寄付金は、全国の  
草の根の立ち直り支援活動  
に大切に使われます。

立ち直れる。その思いをツナグ。  
立ち直り応援基金



### イベントに参加する

全国では、7月の強月周  
間を中心に、「社会を明る  
くする運動」の様々なイベ  
ントや広報活動、シンポジ  
ウムが行われています。お  
住まいの地域のイベントに、  
ぜひご参加ください。

### SNSをフォロー拡散

#立ち直り  
応援基金  
#社明73  
#生きづらさを生きていく

法務省保護局のツイッタ  
ーやインスタグラム等で、  
立ち直り支援に関する様々  
な発信を行っています。  
QRコードは裏面にあり  
ますので、ぜひチェックし  
てみてください。







標語コンクール表彰式の受賞者



標語コンクール最優秀賞作品の展示

つらいとき  
帰っておいで  
あなたの居場所は  
この地域

中学校  
森田中学校2年  
中川 花音

休日は  
スマホもお休み  
家族の仲を充電中

# 標語コンクール

第72回  
「社会を明るく  
する運動」  
(令和4年度)  
最優秀賞  
小学校  
東藤島小学校5年  
田中 琴菜

## 非行少年の補導状況と 児童虐待の概要



### 少年非行等の概要

令和4年中に福井県警察が検挙・補導した非行少年は101人で、前年より3人増加した。  
この非行少年のうち、犯罪少年(罪を犯した14歳以上20歳未満の少年)は82人と前年より8人増加し、触法少年(刑罰法令に触れる行為をした14歳未満の者)は19人と前年より5人減少した。ぐ犯少年(将来、罪を犯すおそれのある少年)は0人であった。

### 児童虐待の概要

令和4年中に福井県警察が児童虐待として取り扱った件数は521件で、前年より26件減少し、児童相談所へ通告した児童数は539人で、前年より69人減少した。

また、児童相談所から警察への援助要請は0件であった。

区分	年別	令和4年	令和3年	令和2年
取扱件数	令和4年	521	547	555
	令和3年	547	555	
	令和2年	555		
通告児童数(人)		539	608	678
援助要請件数		0	0	4

区分	年別	令和4年	令和3年	増減
非行少年	犯罪少年	73	65	+8
	特別法犯	9	9	±0
	小計	82	74	+8
触法少年	刑法犯	19	22	-3
	特別法犯	0	2	-2
	小計	19	24	-5
ぐ犯少年		0	0	±0
合計		101	98	+3
不良行為少年(内、女子)		2,087(490)	1,792(412)	+295(+78)



## 「社会を明るくする運動」の 主要行事

各行事は、諸般の事情により中止もしくは延期する場合があります。



とき	時間	ところ	内容
7月1日(土)	10時~12時	ハピテラス(屋根付き広場)	第73回「社会を明るくする運動」街頭キャンペーン 福井高等学校吹奏楽部による特別記念演奏会を予定
7月18日(火) 24日(月)		アオッサ1階「アトリウム」	手作り「ホゴちゃん・サラちゃん」展示による「学んで!ガチャ!知ろう!更生保護啓発パネル展」
7月29日(土)	13時30分~15時30分	フェニックス・プラザ「小ホール」	第73回「社会を明るくする運動」福井市推進大会 地元シンガーソングライター ヒナタカコ氏
10月14日(土)	10時~12時	フェニックス・プラザ「地下大会議室」	第73回「社会を明るくする運動」標語コンクール表彰式
10月23日(月) 27日(金)		福井市役所1階「市民ホール」	第73回「社会を明るくする運動」標語優秀作品展示 「学んで!ガチャ!知ろう!更生保護啓発パネル展」
11月3日(金)	10時~12時	福井工業大学カールマイヤーグラウンド	第73回「社会を明るくする運動」少年スポーツ教室 少年学童野球チームを福井工業大学野球選手が指導

ガチャガチャで、社明グッズがもらえるよ!

特別記念コンサートがあるよ!



★詳しくは福井市大手3丁目12-20「更生保護サポートセンター福井」内 福井地区保護司会事務局 TEL0776-30-1011 に照会願います。